

# 連合長野【10月】



2016.10.25

No.389

発行/日本労働組合総連合会  
長野県連合会  
発行人/根橋 美津人

〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F TEL 026-234-1626 FAX 234-1349  
E-mail info@rengo-nagano.jp http://www.rengo-nagano.jp/

2016年「県政への要求と提言」14項目75件の要請を提出!!

県内構成組織・地域協議会、県内で働く12万人の声を県政へ

## 県庁8部局長と懇談 新年度事業・予算への反映を求める —連合長野政策委員会—



連合長野では、毎年、働く者・生活者の立場に立った政策を行政に反映させることを目的に、長野県に対して、現状の雇用環境、人口減少社会、産業構造の変化、地域の活性化などを見据え、様々な分野についての提言を行っている。今年も、連合長野政策委員会(村山智彦委員長・連合長野副会長:自治労)が中心となり、各構成組織・地域協議会代表者、男女平等参画推進委員、最低賃金対策委員等のメンバーが加わり、9月中旬から10月にかけて要請行動を実施した。

要請書の申し入れ内容は、2016年「県政への要求と提言」に基づくものであり、4月から約4か月間にわたって政策委員会を複数回開催し、議論を深めてきた。県内組合員からの意見をもとに、構成組織・地域協議会における議論、各種専門委員会からの要望等、大勢の働く者の声を、政策委員会にて様々な視点から取りまとめた。この要請項目は、それぞれ担当部局宛てに課題を分け、要請書として提出し、担当部局からの回答を受けたのち、各部局長

と県担当者も交えた意見交換を行った。

今後は、各部局からの回答および意見交換をもとに、追加項目を検討したのち、12月に県知事に県政要求として提出する予定である。また、今後より一層、推薦議員とも連携をはかり、働く者の声を長野県政へ反映させる取り組みを行っていく。

### 《要請書提出・懇談スケジュール》

- 9月16日(金) 9:00 ~ 健康福祉部
- 9月16日(金) 13:30 ~ 林務部
- 9月16日(金) 15:00 ~ 建設部
- 9月20日(火) 9:30 ~ 農政部
- 9月20日(火) 13:00 ~ 企画振興部
- 9月21日(水) 15:00 ~ 産業労働部
- 9月21日(水) 16:10 ~ 教育委員会
- 10月4日(火) 15:00 ~ 県民文化部

### 《要請書提出・文書回答のみ》

環境部、会計局、総務部

### 《主な要請内容 ~抜粋~》

- 子どもの貧困の解消に向けた教育の機会均等の確保(学習支援の充実・奨学金制度の拡充)【健康福祉部・教育委員会】
- 地場産業の推進とさらなる食育の充実(公共・福祉施設における地場産の利用促進、学校給食の充実と管理栄養士・教職員への支援)【農政部・教育委員会】
- 食品の安全性の確保と品質管理の徹底、消費者への情報提【農政部】
- 育児・介護・看護による離職の防止と企業・

自治体における仕事と家庭の両立支援制度の促進(実態把握・情報提供、保育施設・利用時間等の拡充、介護人材の確保)【産業労働部・県民文化部・健康福祉部】

- 良質な雇用の確保と働き続けることができる環境の整備(正社員登用制度導入・無期契約労働への転換等、安定雇用に向けた支援策)【産業労働部】
- 労働災害の撲滅に向けた中小・小規模事業場に

対する安全衛生教育の実施、安全意識向上に関する支援【産業労働部】

- 高齢化社会への対応と環境対策の一環である地域における公共交通の維持・活性化【企画振興部】
- リニア新幹線・三遠南信自動車道開通を契機とした地域開発、長野県の顔となる施策展開(県内全域のインフラ整備・公共交通機関の充実、地域産業・観光の活性化)【建設部】



2016.9.16健康福祉部



2016.9.16建設部



2016.9.16林務部



2016.9.20企画振興部



2016.9.20農政部



2016.9.21教育委員会



2016.9.21産業労働部



2016.10.4県民文化部

将来のこと、自分のこと、しっかり考える“わたし”になりたい!

— わたしの積立 —

[シュシュ]



chou \* chōu



ここから始まる新しい“わたし”  
chou \* chōu futur  
[シュシュ フトル]

こども積立  
chou \* chōu  
[シュシュ]

今もこれからも輝く女性に  
chou \* chōu plus  
[シュシュ プリュス]

長野県労働金庫  
www.nagano-rokin.co.jp

# 2016連合東海ブロック政策研究集会を開催！ ～多様な観点から議論を深め、社会的課題に立ち向かう～

連合東海ブロック(長野・愛知・岐阜・三重の各地方連合会)は、8月1日(月)～2日(火)の2日間、三重県鳥羽市において「2016連合東海ブロック政策研究集会」を開催した。東海ブロック各県より、政策担当者、役員、推薦議員など全体130名が参加、連合長野からも三役、政策委員、地協役員、推薦県議会議員・市町村議員の総勢28名が参加し、「地方創生を目的とした雇用拡大の取り組みを考える」をテーマに意見交換を行い、議論を深めた。



連合東海ブロックを代表して連合愛知土肥会長からの、「働く者の政策実現のため、地域における様々な社会的課題に対し、しっかりと意見反映していくことが重要である」との挨拶に続き、宮崎大学学部長 吉田 雅彦教授より、「地方創生の課題と未来への展望」と題した基調講演をいただいた。超少子高齢化社会や都市部への人口流出における地方の人口減少等により経済が成り立たない地域が生じることの危惧に触れながら、中部圏内の産業形態から見た経済の特徴を活かした施策の必要性、希望を持つ若い世代の就労・結婚・子育てなど、豊かに暮らす社会の実現に向け、労働組合の果たすべき役割について課題提起をいただいた。

パネルディスカッションは吉田氏をコーディネーターに、行政・地元大学・企業・市民・労働組合を代表する5人をパネリストとし、「地方創生を目的とした雇用拡大の取り組みを考える」をテーマに、地域特産の開発と販売ルート、雇用拡大の事例報告や、地元企業の認知度不足、ワークライフバランス、女性活躍などの課題が提

起され、様々な考え・想いの共有、意見交換がされた。

2日目は5分散会に分かれ、基調講演やパネルディスカッションで提起された課題について、取り組み事例を報告しあい、今後の施策や取り組みに必要なことを議論した。労働組合・県市町村議員などそれぞれの立場から、人口減少、若者の雇用、地域産業の発展、地域における連合運動、労働組合・推薦議員・市民団体などの連携について幅広い考えが出された。

この研究集会は、様々な立場の参加者が議論することで、物事を多角的に捉え、視野を広くし、考えを深め、すべての労働者・生活者の豊かな暮らしの実現に向けた政策に落とし込んでいく集会である。引き続き、連合長野は、県内すべての地域において、労働者・生活者の視点より、様々な政策議論への意見反映を行っていく。



分散会の様子

## 「住宅リフォーム」も住宅生協に お任せください!

家族みんなが快適に過ごせる住まいへー  
あなたの住まいづくりを徹底応援!

長野県住宅生協リフォーム5つのメリット!

- ①非営利団体の生協組織ですので、適正な価格で工事を実施!
- ②出資いただいた組合員様への事業提供なのでアフターケアは責任をもって実施!
- ③長年にわたって提携している施工業者および提携施工会社が安心して良質な工事を実施!
- ④リフォームアドバイザーおよび建築士がリフォーム相談(無料)や住宅診断を実施!
- ⑤住宅生協事業利用者にはお得なキャンペーンを実施!

ホームページもご覧ください  
[長野県住宅生協]

http://www.jyusei.jp/

☎026-234-0283

長野県知事 (B) 2480号  
長野県労働者住宅生活協同組合  
〒380-0836 長野市興町523 ろうせんビル7F jyusei@navis.ne.jp

松本事務所  
〒390-0075 松本市城西1-1-33 東比海ビル2F  
TEL. 0263-36-1710 jyusei-m@pc.mccol.or.jp

まずはお気軽にご相談下さい

省エネ・エコ

外壁・屋根

バリアフリー

耐震・診断

快適水廻り

エクステリア

## 2016連合長野平和行動in根室 ～元島民のたちの想いを受け継ぎ、願いを実現させよう～

連合長野は、2016連合平和4行動の締めくくりとして、9月10日～12日「平和行動in根室」へ、米持副会長を団長に8名を派遣した。

初日に開催された「北方四島学習会」では、北方四島の現状や政治課題等から研修・パネルディスカッションが開催された。「次代へ受け継ぐ平和への歩み」と題したパネル討論では、元島民、地元高校生の代表者での対談・意見交換が行われ、元島民二世の本田 幹子さんから「毎年の署名活動は、北方領土を諦めていない・島を返してほしいという気持ちを示すものである。運動の拡がり、高まりを表すためにも、ぜひ多くの方からの継続したご協力をいただきたい」との訴えがあった。

2日目の「連合2106平和ノソップ集会」では、元島民の鈴木 咲子さんより、旧ソ連軍によって故郷を追われた体験と故郷に対する想いが切々と語られ、「様々な政治的課題も多く、解

決は難しいが、元島民も高齢化が進んでいる。多くの人にこの問題を知ってもらい、解決に向けてより多くの支援をいただきたい」との切実な言葉から、

早期解決に向けた行動の必要性をあらためて感じた。

戦後71年を経過しても、故郷を追われた元島民にとっては戦争が終わったとは言えない。連合長野は北方領土返還要求長野県会議の主要構成団体として、毎年「北方領土返還要求請願署名」や「歯舞早煮昆布幹旋」を各構成組織や各地協のご協力で積極的に取り組んでいる。若い世代への関心を高める行動とあわせ、一刻も早い問題解決に向け、引き続き多くの組合員の皆さんからのご協力をお願いしたい。



## 世界食料デー 街宣行動を実施 ー国民運動・環境委員会ー ～みんなにとって身近な「食」から、世界・日本の課題を考えよう～



長野駅前



伊那市駅前

連合長野国民運動・環境委員会(小林和雄委員長・連合長野副会長・農団労)は10月14日(金)夕方、県内3か所(長野駅前・松本駅前・伊那市駅前)にて、「世界食料デー」の街頭行動を実施した。例年実施している長野・松本に加え今年は伊那でも実施し、国民運動・環境委員会委員を中心に、構成組織・地域協議会のご理解・ご協力をいただき、総勢91名にて行った。世界では十分な食料が生産されている一方、7億9,500万人が飢餓で苦しみ、日本では6割を輸入に頼っている現状にもかかわらず、

食品ロスや子どもの貧困といった問題も生じている。

連合長野は、国際協力田の取り組みを通じ、世界の食料事情や貧困と格差の問題を訴えている。ぜひ、一人ひとりの毎日の暮らしに身近な問題である「食」を通じて、職場や家庭で考える機会としていただきたい。



松本駅前

カーライフを応援する、頼れる補償

### 全労済のマイカー共済

自動車総合補償共済

#### 2016年2月 制度改定

- 特約を新設! 運転者の限定で掛金が最大7%割引に!
- 特約が充実! 自転車事故の賠償補償限度額が1億円にアップ!



全労済にご相談ください!  
見積実施中!



どんな補償が必要なのかしら?



事故にあった! どうしよう!



車のトラブルメンテナンスは?

#### おすすめ安心タイプ

あなたをがっちり守る!  
**人身傷害補償**  
補償額 最高5,000万円  
自動車事故傷害見舞金付き  
大きな事故の場合でも、相手方への賠償が無制限なら安心!  
**対人賠償** 補償額 無制限  
**対物賠償** 補償額 無制限

愛車の損害も幅広くがっちりカバー!  
一般補償 (自己負担額 10万円)  
お車の事故により発生するさまざまな費用を補償  
付随経費用補償

安心が広がる  
特約割引

#### あんしんの事故対応サービス

- 休日・夜間を問わず、24時間365日事故受付・現場急行サービスも24時間365日
- 事故初期対応は土・日・祝日(9:00~21:00)もサポート  
※19:00までにご連絡いただいた場合の対応時間です。
- 示談交渉サービス付き(対人・対物賠償事故に限りです)
- マイカー共済事故相談ダイヤル

#### あんしんのサポート体制

- **マイカー共済ロードサービス**  
自動車不具合の場合のレッカーけん引  
または積載車による運搬  
現地にて実施可能な30分以内の路上クイックサービス  
燃料切れ時のガリンお届けサービス
- **24時間コールサービス** (番号案内)
- **車検・修理・点検は全国ネットの全労済指定整備工場で!!**

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。